

### 沖野中

## あいさつし褒めて明るく



これがイチオシ

### 合唱コンクールに全力

沖野中学校には、学校全体が盛り上がる行事が三つあります。そのうちのひとつ、合唱コンクールを紹介します。

合唱コンクールは7月に行われ、学年別のクラス対抗で競い、最優秀賞を決めます。自由曲のみを歌います。練習では、パートがうまくかみ合わないなどさまざまな課題があります。改善するため、実行委員やリーダーを中心に、心を一つにして練習に励みます。

歌うことの楽しさや、やりきったときの達成感を味わえます。仲間との絆を深められる素晴らしい行事です。

学校名 仙台市立沖野中学校  
所在地 仙台市若林区沖野2の29の50  
創立 1985年  
電話 022(285)6501  
校長 根本 光一  
生徒 347人

### 生徒会活動二つの特色

沖野中学校生徒会で柱としている特徴的な二つの活動を紹介いたします。

一つ目は「相対D・A・Y」です。目指すあいさつ像「FEEL」(F:friendly 先に E:everyone みんなに E:eyes 目を見て L:loud voice 大きな声で)を設けています。

達成度を5段階で評価して掲示したり、クラスや学年であいさつ運動をしたり、会話のきっかけであるあいさつに全校で取り組み、生徒同士のつながりを強め、明るい



前年度の生徒総会の様子

編集委員 前田晃佑、佐藤寧々(2年)  
指導教員 小野田省吾、川村優介、中村和馬

## わが校わがまち スクール通信



今回は  
東長町小(仙台市)  
みどり台中(名取市)

## 楽しい思い出ずっと心に

### 米川小

### 学年を超えて交流深める

米川小学校は自然に囲まれた小さな学校です。3月で閉校となりますが、ここにはたくさん思い出が詰まっています。

学年を超えて仲が良いのが、米川小のすてきなところ。少ない人数だからこそ、学年の違う友だちともたくさん関わることが出来ます。休み時間にはみんな外で元気に遊び、協力して行事に取り組みます。上級生が下級生にやさしく教え、一緒に活動します。

学校の活動を応援してくれたり、発表会を見に来てくれたり、地域の方々がいつも温かく見守ってくださります。米川小は、地域の人たちと共に歩んできた学校です。

登米市の水の里ホールで昨年12月、閉校記念コンサートを行いました。全校で歌を披露し、これまでの感謝の気持ちを伝えました。地域の方々や保護者の皆さんも来てくださり、温かい雰囲気の中ですてきな時間を過ごすことができました。

閉校は寂しいですが、ここで学んだことや、仲間との思い出は、これからもずっと心の中に残ります。



これがイチオシ

### 感謝込め学校林に巣箱

米川小学校の5、6年生は「みどりの少年団」として、舞茸の栽培や収穫、販売などを通じて自然と深く関わってきました。3月で閉校となるため、感謝の気持ちを込め、巣箱や焼き板の看板を学校林に設置しました。

今年2月、宮城県みどりの少年団活動発表県大会がありました。発表を通して、自然を大切にする心や仲間と協力する大切さを改めて感じました。

これからも工夫を重ねながら、活動を今後にも生かせるよう取り組んでいきます。

学校名 登米市立米川小学校  
所在地 登米市東和町米川東綱木31  
創立 1873年  
電話 0220(45)2324  
校長 菊地 俊輔  
児童 57人



閉校記念コンサートの様子

編集委員 千葉桜雅(6年) 指導教員 小野寺真人

## 「持続可能な光ある未来に進みたい」

### 芦田愛菜

「持続可能な光ある未来に進みたい」と意気込みに話した。

芦田は「世界の気温上昇を1.5度以内に抑えられるかどうかはここ数年間が勝負です」と強調。「今、私たちは大切な人や家族を思う気持ちと同じように、地球のことを大切にすることを一人一人ができることと真剣に考えていかなければならないと感じています」と語った。

1998年から親善大使を務めてきた俳優・美沙子のバトンを引き継ぐ。芦田が「とても緊張しております」と話すと、紺野は芦田から事前に手紙をもらったと明かして、「丁寧に自筆で書かれていてうれしくて、うるうるしちゃった。まだ二十歳なのに、こんなに真剣に考えていてくださるんだな。愛菜さんが引き受けてくださったことに良かった」と大喜びした。



### UNDP 国内親善大使就任

俳優芦田愛菜が国連開発計画(UNDP)の国内親善大使に就任し、東京都内で記者会見した。気候変動や環境問題に対する若者の意識を高め、行動を促している。芦田は「たくさんの方を皆さんと学んで大きな課題と向き合い、持続可能な光ある未来に進んでいきたい」と意気込みに話した。

UNDP国内親善大使の任命書を手にする芦田愛菜は6日、東京都千代田区

### ぼくの色、見つけた!

志津 栄子 作  
末山 りん 絵



## 個人差がある色の捉え方

虹は何色に見えますか。日本では7色とされていますが、実は文化によって異なり、6色、5色、2色とさまざまです。また、色の捉え方は個人差もあることが知られています。

主人公の信太郎は、生まれつき見える色の種類が少なく、赤と緑の区別がほぼつきません。その「障がい」を知られるのを恐れ、皆と同じように行動できないことに悩んでいました。

しかし、5年生になるとクラスが「弱みを人に見せてもいい」という雰囲気になり、信太郎は自分の「色の見え方」と向き合うこととなります。

人と違うこと、人より劣っていると思っていたことが、自分の強みや好きなことにつながる場合があります。信太郎が見つけた「ぼくの色」とは何だったのでしょうか。あなたの「色」は何かも考えながら読んでみてくださいね。小学校高学年から。(宮城県図書館 かつもりまさこ 勝守雅子さん)

